

# 奥出雲町農業委員会

任期満了に伴い、奥出雲町農業委員会の委員の任命と農地利用最適化推進委員が委嘱されました。



奥出雲町農業委員会 金倉弘美会長

- 会長 …………… 金倉弘美(阿井)
- 会長職務代理者 …………… 安部備造(横田)
- 農業振興部会長 …………… 大坂 茂(三沢)
- 農業振興部会長職務代理者 …… 立石 覚(阿井)

	農業委員(18名) 任期:令和5年7月20日~令和8年7月19日	農地利用最適化推進委員(25名) 任期:令和5年7月27日~令和8年7月19日
布勢	和久利 勝・石原敬士	藤井 卓・八澤幹夫・森合健一
三成	藤原克己・和久利 健	藤原昭則・渡部雅一
亀嵩	高橋正敏・石原隆幸	佐藤昌利・石原宏二・賀元 亨
阿井	立石 覚・金倉弘美	若月勝久・藤原 修・藤原 功
三沢	大坂 茂	山田幸則・白名貴美子
鳥上	安部治美・恩田洋一	嵐谷行徳・新田昭喜・卜藏秀夫
横田	安部備造・岩田孝史・藤原寿成	浅野保男・川西雄二・小池俊彦
八川	永濱孝之・石原 博	堀尾敏久・大塚真人・安部秀男
馬木	藤原康正・古田川 光彦	梅木達也・松島昭夫・原田二郎

# 祝 全国大会出場 激励式が行われました

7月25日に役場横田庁舎で全国大会へ出場する団体の激励式が行われました。全国大会へ出場する団体を紹介します。  
※「」内は各団体の抱負を掲載しています。



全国大会へ出場する選手の皆さん

**令和5年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会(インターハイ)**  
**男子第86回女子第65回全国高等学校ホッケー選手権大会**  
<7月28日から8月2日にかけて北海道で開催>  
**横田高校男女ホッケー部が出場**

男子:「強みである「守りからのカウンター」や「前線からのプレス」を活かして頑張ります!」  
女子:「パスを繋ぐホッケーで日本一を目指します!」

**令和5年度全国高等学校総合体育大会剣道大会(インターハイ)**  
**第70回全国高等学校剣道大会**  
<8月3日から6日にかけて北海道で開催>  
**横田高校剣道部3年 井上 響喜さんが出場**

「たくさん練習した成果を発揮できるよう頑張ります!」

**JFAバーモントカップ 第33回全日本U-12フットサル選手権大会**  
<8月8日から10日にかけて東京都で開催>  
**仁多FCから恩田 昊さん、狩野 聖愛さんが出場**

「親やコーチへの感謝の気持ちを忘れず、最後まで戦います。」

**第57回全国道場少年剣道大会**  
<7月28日に東京都で開催>  
**横田剣道スポーツ少年団が出場**

「1つでも上の順位に行けるように頑張ります!」

**第43回全日本バレーボール小学生大会**  
<8月7日から10日にかけて東京都で開催>  
**奥出雲町JVCが出場**

「スパイク・ブロック・サーブの攻めのバレーで優勝目指します!」



- 【男子の部】**  
優勝…八川  
準優勝…Hiroshima Buena Vista HC(広島県)  
第3位…横田リアルゴールド
- 【女子の部】**  
優勝…Y・M FHC(八川・馬木合同)  
準優勝…Hiroshima Buena Vista HC(広島県)  
第3位…KUGAホッケークラブ(山口県)



女子の部で優勝したY・M FHC



男子の部で優勝した八川

第39回中国小学生ホッケー大会が、7月15日と16日の2日間、三成公園人工芝ホッケー場で3年ぶりに開催されました。本大会には、小学4年生から6年生までが参加する小学男子、小学女子の部に加え、小学1年生から3年生までが参加するキッズの部があり、全体で23チームが出場しました。  
当日は30℃を超える暑さの中、選手たちは、チームメイトや家族からの声援に応えるために、懸命にボールを追いかけました。  
本大会は、参加した小学生にとって、ホッケーを通して、他県、他チームと交流する貴重な機会となりました。

## 第39回 中国小学生ホッケー交流大会

- 【男子の部】**  
優勝…Hiroshima Buena Vista HC(広島県)  
2位…横田中学校(島根県)  
3位…玖珂中学校(山口県)  
4位…仁多中学校(島根県)
- 【女子の部】**  
優勝…横田中学校(島根県)  
2位…玖珂中学校(山口県)・高森みどり中学校(山口県)  
3位…八頭中学校(鳥取県)



全中ホッケー選手権大会中国地区予選が7月29日から30日にかけて、三成公園ホッケー場で行われました。男子9チーム、女子7チームが出場し、全国大会への切符を手に入れるため、猛暑に負けず、熱戦を繰り広げました。そして、男子横田中、男子仁多中、女子横田中が8月19日から21日にかけて、岡山県で開催される全中大会への出場が決定しました。

## 第29回 中国中学生ホッケー選手権大会兼 第52回 全日本中学生ホッケー選手権大会(全中)中国地区予選



刀を持ち、圧倒される様子

まず、乗客の皆様は奥出雲たたらと刀剣館を訪問され、たたら製鉄についての説明を熱心に受けておられました。小林刀匠による鍛錬実演では、カメラで撮影をしながら、真剣な眼差しで見学され、「人によって重さを変えることができるのか」「年に何本の刀を打つのか」など質問が飛び交いました。そして、小林刀匠の粋な計らいにより、刀匠が打った刀を持つことができ、乗客の皆様は興奮気味に写真撮影をされていました。  
昼食では、仁多米をはじめ、奥出雲和牛や地元で採れた旬の野菜やスイーツが振舞われました。  
その後訪れた可部屋集成館では、呈茶体験をされ、丁寧なおもてなしに感銘を受けている様子でした。  
奥出雲町のツアーを終えた乗客の皆様は、この後、境港から釜山(韓国)、大阪等を経由して横浜港に戻られます。

国際クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」が7月10日に横浜港を出国し、境港に寄港しました。この国際クルーズ船には、約2700人の乗客が乗船しており、この内37人の海外からの乗客の皆さんが7月14日に、本町を訪れました。

## 国際クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス」の乗客が奥出雲町を観光

7月1日から2日にかけて、関西奥出雲会の発足15周年を記念したふるさと奥出雲帰省ツアーが実施されました。1日目は、道の駅奥出雲おろちループ、延命水などを散策し、たたらと刀剣館で日本刀の鍛錬実演を見学して、宿泊先の亀嵩温泉玉峰山荘へ移動し、歓迎セレモニーで高尾小学校の生徒の皆さんによる「ここに「ご寄席」を鑑賞されました。  
この後の懇親会では、仁多乃炎太鼓による歓迎演奏を鑑賞し、笹巻や煮しめ、焼きサバなどふるさとの味覚を堪能されました。  
また、ツアー参加者は来賓の方々から近年の奥出雲の様子などを聞き、ふるさとの変化に思いを巡らせておられました。  
翌日は、絲原記念館を見学し、関西への帰路につかれました。  
短い時間ではありましたが、久しぶりに帰省した「ふるさと奥出雲」を十分に満喫させているようでした。



## ふるさと奥出雲帰省ツアー2024

関西奥出雲会15周年記念事業